

処遇改善加算

私たち NPO 法人障害者雇用創造センターの就労支援事業所【ろーたす】【オリーブ】【フレール】では、福祉・介護職員処遇改善加算の算定にあたり、キャリアパス要件（Ⅰ～Ⅴ）のすべてを満たす以下の取り組みを行い、職員の資質向上と職場環境の整備に努めております。

キャリアパスの取り組み

1.任用要件と賃金体系の整備(キャリアパス要件Ⅰ)

- ・職員の職位、職責または職務内容に応じた任用要件(賃金に関するものを含む)を定めています。
- ・職位、職責または職務内容に応じた賃金体系を定めています。
- ・これらの内容は、就業規則・給与規程等の明確な根拠規定として書面で整備し、すべての福祉・介護職員に周知しています。

2.資質向上のための計画・研修・能力評価(キャリアパス要件Ⅱ)

- ・職員と意見を交換しながら、資質向上の目標と具体的な研修計画を策定しています。
- ・計画に沿ってキャリア研修・新人研修等の研修機会の提供や技術指導を実施するとともに、年2回の人事考課により職員の能力評価を行っています。
- ・利用者のニーズに応じた良質なサービスを提供するため、支援スタッフの技術・能力(支援技術、コミュニケーション能力、協調性、問題解決能力、マネジメント能力)の向上に努めるとともに、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士等の資格取得への支援を実施し、事業所全体で資格取得率の向上を図っています。
- ・これらの取り組みは、すべての福祉・介護職員に周知しています。

3.昇給の仕組み(キャリアパス要件Ⅲ)

- ・経験(勤続年数・経験年数等)や資格等に応じて昇給する仕組み、および人事考課等の一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けています。
- ・昇給の仕組みは就業規則・給与規程等に明文化し、すべての福祉・介護職員に周知しています。

4.経験・技能のある職員の処遇(キャリアパス要件Ⅳ)

- ・経験・技能を有する福祉・介護職員のうち1名以上について、賃金改善後の賃金が年額460万円以上となる処遇を実施しています。

5.福祉専門職員の配置(キャリアパス要件Ⅴ)

- ・社会福祉士・精神保健福祉士等の福祉専門職員を配置し、福祉専門職員配置等加算の届出を行っています。

区分	
入職促進に向けた取組	①法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
	②他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）
	③職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	④研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動によるキャリアサポート制度等の導入
	⑤上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
両立支援・多様な働き方の推進	⑥子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備
	⑦有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消に取り組んでいる
腰痛を含む心身の健康管理	⑧業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
	⑨事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上のための取組	⑩現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している
	⑪5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている
	⑫業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている
	⑬業務支援ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入
	⑭業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員が支援に集中できる環境を整備。 特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、 間接支援業務に従事する者の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。
	⑮各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施
やりがい・働きがいの醸成	⑯ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善
	⑰地域社会への参加・包容（インクルージョン）の推進のため、モチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施
	⑱利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
	⑲支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供